



平成23年10月13日

茨城県内の景況天気図は「曇り」

筑波銀行（頭取：木村 興三、本店：茨城県土浦市）は、茨城県内企業経営動向調査（調査基準月 平成23年9月）を実施し、調査結果を取り纏めましたので公表します。

1. 景況天気図は引続き「曇り」、景況天気図平均値は8ポイントの改善

	前回調査実績	2011/4~6	今回調査実績	2011/7~9	前回調査との比較
全産業	△ 24		△ 16		8
製造業	△ 17		△ 17		0
非製造業	△ 27		△ 16		11

※景況天気図平均値は「売上・生産DI値」・「経常利益DI値」・「資金繰りDI値」の平均値です。

茨城県内企業の全産業の景況感は、全産業で前回調査（2011年4～6月）と同じ「曇り」となり、平均値は△16で前回調査実績より8ポイント改善した。製造業は、前回調査と同じ「曇り」となり、平均値は△17で前回調査実績と同じとなった。非製造業は、前回調査と同じ「曇り」となり、平均値は△16で前回調査実績より11ポイント改善した。

2. 自社業況判断は「悪化」超幅が縮小

自社業況判断DI全産業は、△23.2と前回調査実績に比べ12.6ポイント「悪化」超幅が縮小した。製造業は△20.5と前回調査実績に比べ7.6ポイント「悪化」超幅が縮小し、非製造業は△24.5と同14.6ポイント「悪化」超幅が縮小した。

今後、自社業況判断DI全産業、製造業、非製造業は、「悪化」超幅が縮小し、期が進むにつれ「悪化」超幅が更に縮小する見通しである。

3. 売上・生産DIは「減少」超幅が縮小、受注DI製造業は「減少」超幅が縮小、受注DI建設業は「増加」超に転じる

	2011/1~3	2011/4~6	2011/7~9		2011/10~12		2012/1~3
	前々回調査実績	前回調査実績	今回調査実績	前回見通し	今回見通し	前回見通し	今回見通し
売上生産DI 全産業	△ 7.1	△ 26.4	△ 18.2	△ 20.0	△ 15.2	△ 6.6	△ 9.4
製造業	2.7	△ 15.7	△ 17.7	△ 5.8	△ 15.5	9.3	△ 13.6
非製造業	△ 11.7	△ 31.2	△ 18.4	△ 26.5	△ 15.0	△ 13.9	△ 7.5
受注DI 製造業	3.0	△ 16.1	△ 9.4	△ 7.1	△ 11.1	7.2	△ 10.7
受注DI 建設業	1.5	△ 3.9	21.5	4.0	15.6	△ 4.1	△ 2.5

- ①. 売上・生産DI全産業は、△18.2と前回調査実績に比べ8.2ポイント「減少」超幅が縮小し、製造業は△17.7と前回調査実績に比べ2.0ポイント「減少」超幅が拡大した。非製造業は△18.4と前回調査実績に比べ12.8ポイント「減少」超幅が縮小した。
- ②. 受注DI製造業は、△9.4と前回調査実績に比べ6.7ポイント「減少」超幅が縮小し、建設業は21.5と前回調査実績に比べ25.4ポイント「減少」超幅が縮小し、「増加」超に転じた。

4. 設備投資実施した企業の割合全産業は、24.9%と前回調査実績に比べ 3.9 ポイント増加

設備投資実施した企業の割合全産業は、24.9%と前回調査実績に比べ 3.9 ポイント増加した。製造業は 32.1%で同 0.4 ポイント増加し、非製造業は 21.8%で同 5.3 ポイント増加した。

(単位: %)

	実施企業割合 (合計)	100万円以上の 設備投資割合	100万円未満の 設備投資割合
実績 (4～6月) 全産業	21.0	8.8	12.1
製造業	31.7	9.8	22.0
非製造業	16.5	8.4	8.1
実績 (7～9月) 全産業	24.9	10.8	14.2
製造業	32.1	13.4	18.7
非製造業	21.8	9.6	12.2
計画 (10～12月) 全産業	20.6	8.2	12.4
製造業	25.4	11.9	13.4
非製造業	18.5	6.6	11.9
計画 (1～3月) 全産業	16.0	8.5	7.6
製造業	22.4	11.2	11.2
非製造業	13.2	7.3	5.9

※ 設備投資実績・計画で100万円以上の設備投資と100万円未満の設備投資の両方があった場合は、100万円以上の件数にカウントした

最も多い設備投資の理由は、「現有設備の維持更新」でした

	第1位	第2位	第3位
全産業	現有設備の維持更新	売上増加・能力拡充	合理化・省力化
製造業	現有設備の維持更新	合理化・省力化	品質の向上
非製造業	現有設備の維持更新	売上増加・能力拡充	その他

なお、設備投資の理由「その他」では、以下のような回答がありました。

- ・ 震災で被害を請けた建物等の復旧工事
- ・ 震災により被害を受けた機械設備等の入替え

5. 経営上の問題点

D I 調査と同時に調査先企業の経営上の問題について調査した。

	第1位	第2位	第3位
全産業	売上・生産の停滞、減少	原材料・仕入高	製品・商品安
製造業	売上・生産の停滞、減少	原材料・仕入高	製品・商品安
非製造業	売上・生産の停滞、減少	原材料・仕入高	人件費等経費増加

なお、「その他の経営上の問題」として、「原子力発電所事故による風評被害」等の回答がありました。

報道機関のお問合せ先			
筑波銀行	総合企画部調査広報室	田村	内線 3730
TEL 029-859-8111			